

統合失調症 における 認知機能障害 を考える会

日時： 9月16日 (土) 14:50~18:30

場所： 大日本住友製薬 本社7Fホール 裏面地図 (大阪市中央区道修町2-6-8)

★定員：最大80名まで *別紙 FAXにて参加登録をお願い致します

製品紹介

14:50~15:00

抗精神病薬 ロナセン錠

基調講演

15:00~15:30

座長 **橋本亮太** 先生

(大阪大学大学院連合小児発達学研究所/
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 准教授)

抗精神病薬の認知機能への影響

演者 **堀輝** 先生 (産業医科大学医学部 精神医学教室 講師)

ワークショップ

15:30~18:30

**統合失調症の認知機能障害を15分で
誰でも簡便に測定できる実習コース**

レクチャー + 実習

演者 **橋本亮太** 先生

(大阪大学大学院連合小児発達学研究所/
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 准教授)



会の途中でコーヒブレイクがございます

主催 大日本住友製薬株式会社

Summary

■ 基調講演

抗精神病薬の認知機能への影響

統合失調症の認知機能障害は陽性症状や陰性症状と比較して、大きく機能レベルに影響することが知られています。新規抗精神病薬には認知機能改善効果が期待されています。しかし、近年抗精神病薬の認知機能改善効果の効果量は小～中程度であることが知られています。本講演では現在の我々ができる抗精神病薬治療について考えてみたいと思います。



堀輝先生

■ ワークショップ

統合失調症の認知機能障害を15分で誰でも簡便に測定できる実習コース



橋本亮太先生

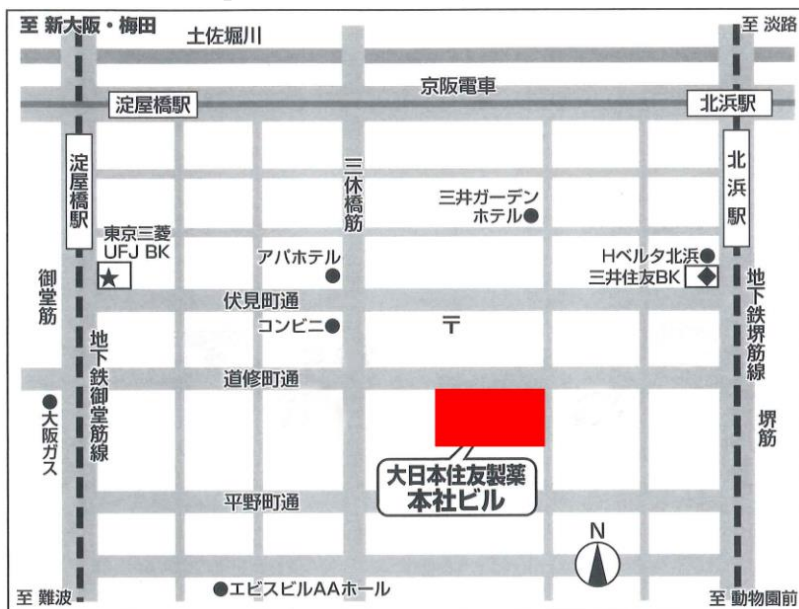
統合失調症の治療において、その社会適応を考えていく際に、患者の現在の認知機能及び認知機能障害を知る必要がありますが、今まで簡便に測定する方法がなく、臨床現場では測定されていませんでした。今回、認知機能障害を簡便に誰でも測定できる方法を開発したため、臨床現場に還元し、統合失調症の治療に役立てていただきたいと思います。

会場 アクセス

大日本住友製薬 本社7Fホール (大阪市中央区道修町2-6-8)

御堂筋線「淀屋橋駅」8番または13番出口 から徒歩約7分

堺筋線「北浜駅」6番出口 から徒歩約5分



駐車場はございません